

2024.11月

パソコンいわくら教室新聞

Windows 10のサポート終了まであと一年半ほどになりました。変え替えとなると悩みのタネの一つが普段使いのワードやエクセル。さてどうする？

来年10月14日でサポート終了

Windows 10のマイクロソフトからのサポートは来年の10月14日に終了します。

終了するようになるのか？ですが、パソコンが使えなくなるわけではありません。今まで通り使えます。

では何か支障があるのか、といえは大いにあります。では、サポートとはどのようなことを行っているのでしょうか。パソコンを動かしているシステムであるWindowsですが、サポートとは、このシステムに対しての更新処理を行っています。更新処理の内容は、Windows機能に対する追加や修正、それとこれが重要なのですが「セキュリティ」における更新です。

これらがその日にストップするということですが。そうすると、新たなセキュリティ上の脅威「ウイルスや不正アクセスなど」に対抗できなくなり、パソコンが危機にさらされます。（少々大げさですが）このような行為の殆どは「インターネット」を通じてやってきますので、もし使用するのであれば、インターネットから遮断する（Wi-Fiをオフやケーブルを抜く）必要があります。これではネットが使えなくなり不便ですね。そうすると、新しいWindows 11に買い替えるか、比較的新しいパソコンであれば無償でアップグレードが可能です。もれなくどちらかの対応をとりましょう。

更新の処理では、ワードやエクセルについても同様の処理を行っています。現在お持ちのバージョンが2019以前の物であれば、同日にサポートが終わり、こちらはアップグレードはできませんので、新しいものを購入するしか手がなさそうです。



マイクロソフトの案内ページ

無料で使える!?

そこで、今月のお題ですが、このワードやエクセルですが、実は無料で使えることはご存知でしょうか。無料で用意されているアプリは「ワード」「エクセル」「パワーポイント」「ビデオ編集」「リスト作成」など数種類用意されています。

無料で使う上での条件は、インターネット接続がされていること、Microsoftアカウントを持っていることの2つです。Microsoftアカウントは無料で取得できます。

準備が整ったらログインしてみましょう。アカウント画面左上の「アプリ起動ツール」をクリックでホーム画面に変わります。そこにはワードやエクセルなど新規作成のアイコンが並んでいます。

クリックするとアプリ画面に移動します。従来使用しているアプリ画面とほぼ同じなため、さほど違和感はなく使用できると思います。利用できる機能は制限されていますが、普段使いには十分だと思います。

保存はオンライン上のOneDriveに行われますが、ダウンロードも可能です。

パソコンを新規で購入する場合、ワードやエクセルがついているパソコンとそうでないものとは、価格で2〜3万円違ってきます。ちょっと考えてみる価値もありそうです。

教室のWebページは左記アドレスから、スマホからはQRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

See you next month

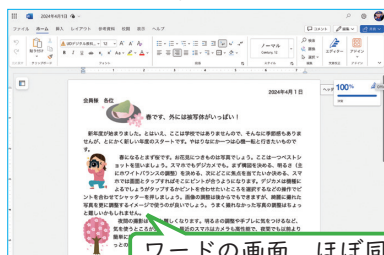
<https://pc-iwakura.com/>



パソコンいわくら教室



アイコンが並ぶ初期画面



ワードの画面、ほぼ同じ